

2021年2月24日

放射線診断・IVR学講座教授選考にあたっての選考方針

放射線診断・IVR学講座教授選考方針検討委員会

委員長 嶋 緑倫
堀江 恭二
長谷川 正俊

本学放射線医学講座の吉川 公彦 教授が2020年6月末をもって退任したことから、教授選考を行います。講座名は、2021年4月1日付けで放射線診断・IVR学と名称変更することになっています。

同講座の教授選考にあたって、放射線医学領域(画像診断・IVR)を専門とし、品格と見識に優れ、社会規範を遵守し、奈良県立医科大学を愛し、本学が主たる大学として発展することに寄与できる人物を求めます。

教授選考においては、特に以下の項目について考慮しながら選考を行います。

- 1) 放射線医学領域(画像診断・IVR)における教育、研究、診療において優れた指導力を発揮し、学会においても存在感のある講座にできること
- 2) 学生や若手医師の教育に熱心なこと
- 3) 本学附属病院の医療体制における放射線医学領域(画像診断・IVR)の医療において責任を担えること

以上